

(3)ふれあい月間学校シートを活用したPDCAサイクルによる評価・改善

○ふれあい月間「教職員シート」

組織的対応

アンケート、チェックリスト例

教育相談

SNS東京ルール

地域、関係機関との連携

法、条例、規則等

教員シート	いじめ防止等の対策の取組状況について	学校名	立○○学校 (全日制・定時制・通信制)	職層	氏名	○○○○
①【実行】	② 6月【評価・改善】取組状況の振り返り	③ 11月【評価・改善】重点課題の設定・改善策の具体化	④【計画】学校いじめ防止基本方針の改訂			

取組状況の見える化

6月

11月

1
どちらかとさえいっている

2
できていない

0
できていない

①定義に基づく
確認できない
②対応方針・変
割分担当の協議
③年3回以上の
研修の受講
④学校いじめ対
策委員会につ
いての理解
⑤基本方針の
理解
⑥学校いじめ対
策委員会への報
告
⑦重大事態の定
義・対応の理解
⑧情報共有シー
トの活用
⑨取組状況の
評価・改善
⑩児童・生徒ア
ンケートの実施・
共有
⑪SOSの出し方
に関する教育の
推進
⑫いじめに関す
る授業の実施
⑬いじめを許さ
ない指導の徹底
⑭合意形成や意
思決定の場面の
設定
⑮保護者への基
本方針の周知
⑯保護者への対
応方針の伝達
⑰関係機関等
の役割の理解
⑱重大事態の
事業への対応

1 軽微ないじめ も見逃さない	2 教職員一人で 抱え込まず、 学校一丸と なって取り組 む	3 相談しやすい 環境の中で、 いじめから子 供を守り通す	4 子供たち自 身が、いじめ について考え 行動できるよ うにする	5 保護者の理 解と協力を得 て、いじめの 解決を図る	6 社会総がかり でいじめに 対峙する	6月	11月																												
						評価	評価																												
①	いじめ防止対策推進法に規定されている「いじめ」の定義に基づき、確実に いじめを認知している。	②	いじめやいじめの疑いのある事例について、学年や「学校いじめ対策委員 会」と対応方針や役割分担を協議している。	③	年に3回以上のいじめ防止等のための校内研修やOJT等を順次受け、日常 の指導に生かしている。	④	「学校いじめ対策委員会」の職務内容や構成メンバーについて理解してい る。	⑤	自校の「学校いじめ防止基本方針」の内容について理解している。	⑥	児童・生徒の気になる様子を把握した場合に、小さな事例でも「学校いじめ 対策委員会」へ報告している。	⑦	いじめ防止対策推進法に規定されている「重大事態」の定義と対処について 理解している。	⑧	いじめの事案について、児童・生徒の実態や指導の経過等の情報を、定めら れた様式の電子ファイルに入力し、校内で共有している。	⑨	いじめ対策に関する学校評価の結果を受け、自身の取組を振り返ったり、改 善を図ったりしている。	⑩	年3回以上のいじめを把握するためのアンケートを順次実施し、その内容を 教職員間(スクールカウンセラー等)の心理職を含む)で共有している。	⑪	児童・生徒に対して、不安や悩みがある場合は、些細なことでも身近にいる 信頼できる大人に相談するよう指導している。	⑫	いじめに関する授業を年3回以上計画し、順次実施している。	⑬	児童・生徒に対し、いじめは絶対に許されない行為であることを指導してい る。	⑭	日常の授業において、児童・生徒同士が話し合い、合意形成や意思決定を 行う場面を設定している。	⑮	保護者に対して、保護者会や学年便り等を活用し、「学校いじめ防止基本方 針」の内容について伝えている。	⑯	いじめが認知された場合には、被害・加害の双方の保護者に、解決に向けた 対応方針を伝えている。	⑰	学校サポートチームや事案に応じた関係機関の役割について理解している。	⑱	いじめが犯罪行為に該当することが疑われる場合、どのように対応すればよ いか理解している。

【6月】自身のいじめ防止等の対策 取組状況の振り返り

○成果

●課題

【11月】上記の課題解決に向けて、自身で取り組む具体的な改善策

106

第2部

○ふれあい月間「学校シート」

学校シート	いじめ防止等の対策の取組状況について	東京都・〇〇（区・市・町・村）	立〇〇学校 （全日制・定時制・通信制）	校種	校長名	〇〇 〇〇
-------	--------------------	-----------------	------------------------	----	-----	-------

①【実行】② 6月【評価・改善】取組状況の振り返り③ 11月【評価・改善】重点課題の設定・改善策の具体化④【計画】学校いじめ防止基本方針の改訂

取組状況の見える化									
<div><div><div>6月</div><div>11月</div></div><div><div>①定義に基づく種まないいじめの認知</div><div>2できている</div><div>1どちらかと言えはできていない</div><div>0できていない</div></div></div>									
1 軽微ないじめも見逃さない	①	いじめ防止対策推進法に規定されている「いじめ」の定義に基づき、確実にいじめを認知している。	【上】P44～47 【下】P74～75	0	0	②対応方針・役割分担の協議 ③年3回以上の研修の実施 ④学校いじめ対策委員会についての理解 ⑤基本方針の理解 ⑥学校いじめ対策委員会への報告 ⑦重大事態の定義・対応の理解 ⑧構成員（教員・生徒・保護者）の活用 ⑨取組状況の評価・改善 ⑩児童・生徒・アンケートの実施・共有 ⑪SOSの出し方に関する教育の推進 ⑫いじめに関する授業の実施 ⑬いじめを評さない指導の徹底 ⑭同意形成や意思決定の場面の設定 ⑮保護者への基本方針の周知 ⑯急ぎ形成や意思決定の場面の設定	①定義に基づく種まないいじめの認知	6月	11月
	②	いじめやいじめの疑いのある事例について、学年や「学校いじめ対策委員会」で対応方針や役割分担を協議している。	【上】P61 【下】P76～79	0	0				
	③	年に3回以上のいじめ防止等に関する校内研修やOJT等を計画し、日常の指導に生かすことができるように順次実施している。	【上】P34 【下】P74～100	0	0				
2 教職員一人でも抱え込まず、学校一丸となって取り組む	④	「学校いじめ対策委員会」の職務内容や構成メンバーについて、全教職員が理解している。	【上】P31～33	0	0	②対応方針・役割分担の協議 ③年3回以上の研修の実施 ④学校いじめ対策委員会についての理解 ⑤基本方針の理解 ⑥学校いじめ対策委員会への報告 ⑦重大事態の定義・対応の理解 ⑧構成員（教員・生徒・保護者）の活用 ⑨取組状況の評価・改善 ⑩児童・生徒・アンケートの実施・共有 ⑪SOSの出し方に関する教育の推進 ⑫いじめに関する授業の実施 ⑬いじめを評さない指導の徹底 ⑭同意形成や意思決定の場面の設定 ⑮保護者への基本方針の周知 ⑯急ぎ形成や意思決定の場面の設定	②対応方針・役割分担の協議 ③年3回以上の研修の実施 ④学校いじめ対策委員会についての理解 ⑤基本方針の理解 ⑥学校いじめ対策委員会への報告 ⑦重大事態の定義・対応の理解 ⑧構成員（教員・生徒・保護者）の活用 ⑨取組状況の評価・改善 ⑩児童・生徒・アンケートの実施・共有 ⑪SOSの出し方に関する教育の推進 ⑫いじめに関する授業の実施 ⑬いじめを評さない指導の徹底 ⑭同意形成や意思決定の場面の設定 ⑮保護者への基本方針の周知 ⑯急ぎ形成や意思決定の場面の設定	6月	11月
	⑤	「学校いじめ防止基本方針」の内容について、全教職員が理解している。	【上】P30	0	0				
	⑥	児童・生徒の気になる様子を把握した場合に、小さな事例でも「学校いじめ対策委員会」へ報告することを徹底している。	【上】P51	0	0				
3 相談しやすい環境の中で、いじめから子供を守り通す	⑦	いじめ防止対策推進法に規定されている「重大事態」の定義と対応について、全教職員が理解している。	【上】P73～97	0	0	②対応方針・役割分担の協議 ③年3回以上の研修の実施 ④学校いじめ対策委員会についての理解 ⑤基本方針の理解 ⑥学校いじめ対策委員会への報告 ⑦重大事態の定義・対応の理解 ⑧構成員（教員・生徒・保護者）の活用 ⑨取組状況の評価・改善 ⑩児童・生徒・アンケートの実施・共有 ⑪SOSの出し方に関する教育の推進 ⑫いじめに関する授業の実施 ⑬いじめを評さない指導の徹底 ⑭同意形成や意思決定の場面の設定 ⑮保護者への基本方針の周知 ⑯急ぎ形成や意思決定の場面の設定	②対応方針・役割分担の協議 ③年3回以上の研修の実施 ④学校いじめ対策委員会についての理解 ⑤基本方針の理解 ⑥学校いじめ対策委員会への報告 ⑦重大事態の定義・対応の理解 ⑧構成員（教員・生徒・保護者）の活用 ⑨取組状況の評価・改善 ⑩児童・生徒・アンケートの実施・共有 ⑪SOSの出し方に関する教育の推進 ⑫いじめに関する授業の実施 ⑬いじめを評さない指導の徹底 ⑭同意形成や意思決定の場面の設定 ⑮保護者への基本方針の周知 ⑯急ぎ形成や意思決定の場面の設定	6月	11月
	⑧	いじめの事実について、児童・生徒の実態や指導の経過等の情報を、定められた様式の電子ファイルに入力し、校内で共有している。	【上】P51 【下】P88～89	0	0				
	⑨	いじめ対策に関する学校評価の結果から、教職員が自らの取組を振り返ったり、改善を図ったりする機会を設定している。	【上】P34 【下】P90～91	0	0				
4 子供たち自身がいじめについて考え行動できるようにする	⑩	年3回以上のいじめを把握するためのアンケートを順次実施し、その内容を教職員間（スクールカウンセラー等の心理職を含む）で共有している。	【上】P52～53	0	0	②対応方針・役割分担の協議 ③年3回以上の研修の実施 ④学校いじめ対策委員会についての理解 ⑤基本方針の理解 ⑥学校いじめ対策委員会への報告 ⑦重大事態の定義・対応の理解 ⑧構成員（教員・生徒・保護者）の活用 ⑨取組状況の評価・改善 ⑩児童・生徒・アンケートの実施・共有 ⑪SOSの出し方に関する教育の推進 ⑫いじめに関する授業の実施 ⑬いじめを評さない指導の徹底 ⑭同意形成や意思決定の場面の設定 ⑮保護者への基本方針の周知 ⑯急ぎ形成や意思決定の場面の設定	②対応方針・役割分担の協議 ③年3回以上の研修の実施 ④学校いじめ対策委員会についての理解 ⑤基本方針の理解 ⑥学校いじめ対策委員会への報告 ⑦重大事態の定義・対応の理解 ⑧構成員（教員・生徒・保護者）の活用 ⑨取組状況の評価・改善 ⑩児童・生徒・アンケートの実施・共有 ⑪SOSの出し方に関する教育の推進 ⑫いじめに関する授業の実施 ⑬いじめを評さない指導の徹底 ⑭同意形成や意思決定の場面の設定 ⑮保護者への基本方針の周知 ⑯急ぎ形成や意思決定の場面の設定	6月	11月
	⑪	児童・生徒に対して、不安や悩みがある場合は、些細なことでも身近にいる信頼している大人に相談するよう、計画的に指導している。	【上】P36 【下】P52～55	0	0				
	⑫	いじめに関する授業を年3回以上計画し、順次実施している。	【上】P35 【下】P8～69	0	0				
5 保護者の理解と協力を得て、いじめの解決を図る	⑬	児童・生徒に対し、いじめは絶対に許されない行為であることを指導するよう徹底している。	【上】P35	0	0	②対応方針・役割分担の協議 ③年3回以上の研修の実施 ④学校いじめ対策委員会についての理解 ⑤基本方針の理解 ⑥学校いじめ対策委員会への報告 ⑦重大事態の定義・対応の理解 ⑧構成員（教員・生徒・保護者）の活用 ⑨取組状況の評価・改善 ⑩児童・生徒・アンケートの実施・共有 ⑪SOSの出し方に関する教育の推進 ⑫いじめに関する授業の実施 ⑬いじめを評さない指導の徹底 ⑭同意形成や意思決定の場面の設定 ⑮保護者への基本方針の周知 ⑯急ぎ形成や意思決定の場面の設定	②対応方針・役割分担の協議 ③年3回以上の研修の実施 ④学校いじめ対策委員会についての理解 ⑤基本方針の理解 ⑥学校いじめ対策委員会への報告 ⑦重大事態の定義・対応の理解 ⑧構成員（教員・生徒・保護者）の活用 ⑨取組状況の評価・改善 ⑩児童・生徒・アンケートの実施・共有 ⑪SOSの出し方に関する教育の推進 ⑫いじめに関する授業の実施 ⑬いじめを評さない指導の徹底 ⑭同意形成や意思決定の場面の設定 ⑮保護者への基本方針の周知 ⑯急ぎ形成や意思決定の場面の設定	6月	11月
	⑭	日常の授業において、児童・生徒同士が話し合い、合意形成や意思決定を行う場面を設定するよう徹底している。	【上】P27、37	0	0				
	⑮	全教職員が、保護者等に対して、「学校いじめ防止基本方針」の概要を説明することができるようにしている。	【上】P40	0	0				
6 社会総がかりでいじめに反対する	⑯	いじめが認知された場合、被害・加害の双方の保護者に、解決に向けた対応方針を伝えることを徹底している。	【上】P67	0	0	②対応方針・役割分担の協議 ③年3回以上の研修の実施 ④学校いじめ対策委員会についての理解 ⑤基本方針の理解 ⑥学校いじめ対策委員会への報告 ⑦重大事態の定義・対応の理解 ⑧構成員（教員・生徒・保護者）の活用 ⑨取組状況の評価・改善 ⑩児童・生徒・アンケートの実施・共有 ⑪SOSの出し方に関する教育の推進 ⑫いじめに関する授業の実施 ⑬いじめを評さない指導の徹底 ⑭同意形成や意思決定の場面の設定 ⑮保護者への基本方針の周知 ⑯急ぎ形成や意思決定の場面の設定	②対応方針・役割分担の協議 ③年3回以上の研修の実施 ④学校いじめ対策委員会についての理解 ⑤基本方針の理解 ⑥学校いじめ対策委員会への報告 ⑦重大事態の定義・対応の理解 ⑧構成員（教員・生徒・保護者）の活用 ⑨取組状況の評価・改善 ⑩児童・生徒・アンケートの実施・共有 ⑪SOSの出し方に関する教育の推進 ⑫いじめに関する授業の実施 ⑬いじめを評さない指導の徹底 ⑭同意形成や意思決定の場面の設定 ⑮保護者への基本方針の周知 ⑯急ぎ形成や意思決定の場面の設定	6月	11月
	⑰	学校サポートチームや事業に応じた関係機関の役割について、全教職員が理解している。	【上】P41 【下】P56～57 【下】P84～85	0	0				
	⑱	いじめが犯罪行為に該当することが疑われる場合、どのように対応すればよいか、全教職員が理解している。	【上】P68、81	0	0				
				【6月】 各校の取組状況の振り返り		【11月】 次年度に向けた改善策			